



観る
感ずる
燃える
描く

2025 9.13 [土] – 11.3 [月・祝]

前期 9月13日[土]–10月5日[日]

後期 10月7日[火]–11月3日[月・祝]

※期間中、一部の作品の展示替えを行います。

開館時間 | 10:00–17:00 (入場は16:30まで)

休館日

月曜日 ※ただし、9月15日[月・祝]、
10月13日[月・祝]、11月3日[月・祝] は開館。
9月16日[火]、10月14日[火] は休館。

観覧料

一般:

1,000円 (800円)

高・大学生:

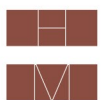
600円 (480円)

中学生以下: 無料

()内は20名以上の団体料金。市内在住・
在学の高校生、市内在住の65歳以上の方、
各種障がい者手帳をお持ちの方と付き添い1
名は無料。受付に証明証をご提示ください。

主催: 碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会

共催: 朝日新聞社 特別協力: 大田区立龍子記念館 企画協力: 株式会社アートワン



碧南市藤井達吉現代美術館

HEKINAN CITY TATSUKICHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART

川端龍子展

日本画壇に
挑戦し続けた
革命児
展



日本画壇に挑戦し続けた革命児

川端龍子展

明治・大正・昭和という激動の時代を生き、「会場芸術」を掲げて圧倒的なスケールで超大作を生み出した日本画家・川端龍子(1885-1966)。

龍子は和歌山県に生まれ、上京して洋画家としてその画業を始めます。後に渡米し、ボストン美術館で見た日本の古美術に感銘を受け、1914(大正3)年に日本画に転向。その後、再興日本美術院展を舞台に、洋画の手法を取り入れつつ、次第に作品の巨大化を試みます。日本画の枠にとらわれない個性豊かな作品は、院展で異彩を放ちましたが、1928(昭和3)年に同院を脱退。翌年に、在野の日本画団体「青龍社(せいりゅうしゃ)」を自ら主宰し、そこから30年以上にわたって画壇をリードしていきます。龍子は、青龍社で「会場芸術」を掲げ、時代性を意識したテーマを圧倒的なスケールで描き出し、人々をあっと驚かせ、それまでの「床の間芸術」とは異なる新しい日本画のスタイルを確立させました。

本展は、大田区立龍子記念館の全面的な協力を得て開催するものです。同館が所蔵する初期の洋画、スケッチや挿絵、晩年までの日本画の大作を通して、50年以上にわたった龍子の画業を紹介します。なお、当館名の一部となっている藤井達吉(1881-1964)は、初期の制作活動において龍子との関係が深く、当館での開催も意義あるものとなります。生誕140年を迎え、今なお人々を魅了する大迫力の龍子作品をお楽しみください。



お問合せ

碧南市藤井達吉現代美術館

〒447-0847
愛知県碧南市音羽町一丁目1番地
TEL | 0566-48-6602 FAX | 0566-48-6603
E-mail | museum@city.hekinan.lg.jp
<https://www.city.hekinan.lg.jp/museum/>



美術館HP



Instagram

次回の企画展

吉岡弘昭展 11月15日(土)～12月21日(日)

表面作品:《龍巻》(部分)1933(昭和8)年 裏面作品: 1.《香炉峰》1939(昭和14)年 2.《夢》1951(昭和26)年 3.《傲赤不動》1946(昭和21)年
4.《爆弾散華》1945(昭和20)年 5.《草の実》(部分)1931(昭和6)年 ※全て大田区立龍子記念館蔵

関連イベント

■記念講演会1

演 題 | 日本画家・川端龍子の会場芸術
講 師 | 木村拓也氏(大田区立龍子記念館 副館長)
日 時 | 9月27日(土) 14:00～15:30
場 所 | 地下1階・多目的室B
定 員 | 50名 聴講無料

■記念講演会2

演 題 | 龍子と達吉
講 師 | 木本文平(当館館長)
日 時 | 10月13日(月・祝) 14:00～15:30
場 所 | 地下1階・多目的室B
定 員 | 50名 聴講無料

■対話型アート鑑賞プログラム

arTrip 対話型アートプログラム
「アートリップ」は、グループで作品を見て、アートコンダクターの質問に答えながら感じたことを自由に発言、共有する認知症の方に向けた鑑賞プログラムです。作品を見たあと、簡単な創作体験も行います。

日 時 | 9月26日(金)
①10:00～12:00 ②13:30～15:30
対 象 | 認知症の方とその家族、介護施設職員など
講 師 | 時高直子氏(ArTMEET主宰・一般社団法人アーツアライブ認定アートコンダクター)
場 所 | 1階ロビー(集合)
定 員 | 各5組10名
参加費 | 一人500円
協 力 | 一般社団法人アーツアライブ

■ワークショップ

日本画で秋を描こう

黒い色紙に、日本画の絵の具で秋草や紅葉を描きます。初心者の方もお気軽に参加ください。日本画の雅な世界を楽しんでみましょう。

日 時 | 10月5日(日)
①10:30～12:00 ②13:30～15:00
対 象 | 一般(小学4年生以上)
場 所 | 地下1階創作室
定 員 | 各10名(先着順)
参加費 | 400円

講演会、鑑賞プログラム、ワークショップともに8月5日(火)10:00より受付を始め、定員になり次第締め切ります。電話にて①氏名②電話番号③参加人数をお知らせください。

■館長レクチャー

館長による展示説明会。9月21日(日)、10月4日(土)、10月25日(土)14:00から約30分。予約不要。観覧券をお持ちの上、地下1階・多目的室Bにお集まりください。

■この他にも各種イベント開催予定!

詳細はSNS等でお知らせします。

10月19日(日)は美術館周辺で「大浜でらまちウォーキング」の開催が予定されています。これに伴い、8:30～15:00は美術館周辺が歩行者天国区間になるため、駐車できません。予めご了承ください。

交通案内

- 名鉄線ご利用の場合: 名鉄名古屋本線「知立駅」乗換、三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩約6分
- JR東海道線と名鉄線ご利用の場合: JR「刈谷駅」乗換、名鉄三河線「碧南駅」下車、南西方向へ徒歩約6分
- 知多半島道路・阿久比インターから車で20分(衣浦大橋を渡って右折)

※駐車台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用ください。

